

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和03年09月10日

計画の名称	佐用町における循環のみちの実現（2）												
計画の期間	平成27年度～平成31年度（5年間）										重点配分対象の該当		
交付対象	佐用町												
計画の目標	・集合処理区域の統廃合及び施設の長寿命化による施設改築により汚水処理の効率化を図る。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	1,358	A	1,340	B	0	C	18	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	1.32	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(H27当初)	(H29末)	(H31末)
1	・佐用処理区に江川地区及び長谷・平福地区（農集排施設）を統合し佐用処理区の処理面積を164.2haから235.4haに拡大する。 ・佐用処理区統合区域実施率 統合完了面積（ha）/統合が必要な面積（ha）（235.4ha）	69%	100%	0%
2	・上月処理区に早瀬地区（農集排施設）及び力万地区（コミプラ）を統合し上月処理区の処理面積を38haから49haに拡大する。 ・上月処理区統合区域実施率 統合完了面積（ha）/統合が必要な面積（ha）（69.0ha）	55%	62%	71%
3	・佐用町の浄化センター1件、マンホールポンプ場1式（108箇所）の長寿命化計画を策定し、計画的に施設の改築更新を実施し効率的な施設の維持管理を実施する。 ・長寿命化計画策定率 目標年次における長寿命計画策定施設数（箇所）/長寿命計画を策定すべき施設数（箇所）（2箇所）	0%	100%	0%
4	・持続的な機能確保のために「ストックマネジメント計画」を策定し具体的な施設管理目標及び長寿命化対策による改築事業を実施する。 ・ストックマネジメント策定率 目標年次におけるストックマネジメント計画を策定する事業計画数/ストックマネジメント計画を策定する事業計画数（1計画）	0%	0%	100%
5	・効率的な汚水処理が図られるよう整備計画を策定する。 ・効率的な下水道整備計画策定実施率 効率的な計画の見直しを行った下水道整備計画 / 計画の見直しが必要な下水道整備計画（1計画）	0%	0%	100%
6	・三日月浄化センターに下水道以外の汚泥を受け入れる前処理施設を新設し汚泥処理の集約化を図る。 ・汚泥集約化施設整備率 目標年次における前処理施設 / 前処理施設の整備進捗状況（1箇所）	0%	0%	50%

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H27	H28	H29	H30	H31			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	佐用町	直接	佐用町	管渠（ 污水）	新設	佐用処理区（污水管）整 備事業	污水管 φ75mm L=767m	佐用町	■	■	■			32		—
	A07-002	下水道	一般	佐用町	直接	佐用町	管渠（ 污水）	新設	佐用処理区（マンホール ポンプ場）整備事業	MP場 7箇所	佐用町	■	■	■			120		—
	A07-003	下水道	一般	佐用町	直接	佐用町	管渠（ 污水）	新設	上月処理区（污水管）整備 事業	污水管 φ75～150mm L=4654m	佐用町			■	■	■	233		—
	A07-004	下水道	一般	佐用町	直接	佐用町	管渠（ 污水）	新設	上月処理区（マンホールポ ンプ場）整備事業	MP場 3箇所	佐用町			■	■	■	63		—
	A07-005	下水道	一般	佐用町	直接	佐用町	ポンプ 場	改築	佐用町マンホールポンプ 場整備事業	長寿命計画策定・改築(108箇 所)	佐用町	■	■	■	■	■	200		策定済
	A07-006	下水道	一般	佐用町	直接	佐用町	終末処 理場	改築	三日月浄化センター整備 事業	長寿命計画策定・改築	佐用町	■	■	■	■	■	568		策定済

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H27	H28	H29	H30	H31			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-007	下水道	一般	佐用町	直接	佐用町	終末処理場	改築	佐用町下水道施設整備事業	ストックマネジメント計画策定・改築	佐用町		■	■	■	■	85		策定中
	A07-008	下水道	一般	佐用町	直接	佐用町	管渠（汚水）	—	効率的な汚水処理整備計画策定業務	整備計画策定業務	佐用町			■	■		10		策定済
	A07-009	下水道	一般	佐用町	直接	佐用町	終末処理場	新設	汚泥処理集約化施設整備事業	前処理施設整備	佐用町					■	29		未策定
											小計						1,340		
											合計						1,340		

C 効果促進事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H27	H28	H29	H30	H31				
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
下水道事業	C07-001	下水道	一般	佐用町	直接	佐用町	終末処理場	新設	汚泥受入れ施設整備事業	汚泥受入れ施設建設	佐用町				■	■	■	18		策定済
		汚泥処理の効率化																		
											小計							18		
											合計							18		

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

佐用町上下水道課において実施

事後評価の実施時期

令和3年9月

公表の方法

町ホームページにて公表

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

佐用処理区に2地区（農集排施設）の統合は完了した。
上月処理区に2地区（農集排施設）と2地区（コミプラ）の統合に向け管路整備中（進捗率53.3%）

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

「長寿命化計画」・「ストックマネジメント計画」を策定した。
効率的な下水道整備計画を策定した。
三日月浄化センターに前処理施設の建設に着手できた。

○特記事項（今後の方針等）

今回策定した下水道整備計画及びストックマネジメント計画に基づき新たな社会資本総合整備計画【佐用町における循環のみちの実現（3）期間：R2～R6】にて工事を着手する。

○目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値／実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	統合完了面積（ha）／統合が必要な面積（ha）（235.4ha）	
	最終目標値	0%
	最終実績値	100%
2	統合完了面積（ha）／統合が必要な面積（ha）（69.0ha）	
	最終目標値	71%
	最終実績値	0%
3	目標年次における長寿命化計画策定施設数（箇所）／長寿命化計画を策定すべき施設数（箇所）（2箇所）	
	最終目標値	0%
	最終実績値	100%
4	目標年次におけるストックマネジメント計画を策定する事業計画数／ストックマネジメント計画を策定する事業計画数（1計画）	
	最終目標値	100%
	最終実績値	100%
5	効率的な計画の見直しを行った下水道整備計画／計画の見直しが必要な下水道整備計画（1計画）	
	最終目標値	100%
	最終実績値	100%

○目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値／実績値	目標値と実績値に差が出た要因
6	目標年次における前処理施設／前処理施設の整備進捗状況（1箇所）	
	最終目標値	50%
	最終実績値	14%
		工事用進入路等の地元調整に不測の日数を要したが、完了予定年度での完成見込

水の安全・安心基盤整備

